

「絵と詩 少数民族ショルのこころ」開催記念講演

少数民族ショルについて語ろう

2025年5月9日（金）

講師：Akmatalieva Jakshylyk

東京大学附属図書館
アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門（U - PARL）
特任研究員（中央ユーラシア地域担当）

ショル族は、南シベリアを中心に暮らす少数民族であり、その言語であるショル語は消滅の危機に瀕しています。

しかし、日本ではまだその存在が広く知られていません。

本講演では、ショル族の民族性や生活、思想を映し出す絵や詩を紹介しながら、彼らの文化や現状について理解を深める機会にしたいと思います。まったく堅苦しいものではなく、リラックスした雰囲気で行う予定です。

ぜひご参加ください。



背景の絵は Arbachakova Lyubov' の作品の一部を切りとったものである。

時間 14 時～ 15 時

* 講演のほか、質疑応答の時間、講師自身による展示会の案内があります。

場所 総合図書館別館ライブラリープラザ

* 学生・教職員は ID カードで入場できます。

* 学外の方は事前登録が必要です。



登録フォーム



イベント詳細ページ

入場無料



展示「絵と詩 少数民族ショルのこころ」は、5月1日から6月15日まで、総合図書館1階展示スペースにて開催中！
予約なしでどなたでもご覧になれます。



主催：東京大学附属図書館 アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門 (U-PARL)

<https://u-parl.lib.u-tokyo.ac.jp/japanese/exhibition20250501>



U-PARL